

## 店舗のご案内

(平成25年9月末日現在)

店番	店名	郵便番号	所在地	電話番号	ATMご利用可能時間・機能				AED 設置店
					平日	土	日・祝	音声案内	
1	本店	288-8686	銚子市双葉町5-5	0479-25-2111	A	C	C	○	○
3	外川	288-0014	銚子市外川町2-10620-3	0479-22-5525	B	C	-	○	-
4	本城	288-0831	銚子市本城町2-183-2	0479-22-5945	B	C	-	○	-
5	橋本	288-0002	銚子市明神町1-74	0479-22-8786	A	C	C	○	-
6	松岸	288-0835	銚子市垣根町1-283	0479-22-3490	B	C	C	○	○
7	八日市場	289-2144	匝瑳市八日市場イの2906	0479-72-1531	B	C	C	○	-
8	飯岡	289-2705	旭市飯岡2163	0479-57-3434	B	C	C	○	-
9	船木椎柴	288-0862	銚子市高田町6-889	0479-33-1311	B	C	-	○	-
10	松尾	289-1527	山武市松尾町大堤114-4	0479-86-2421	B	C	C	○	-
11	波崎	314-0408	神栖市波崎6381-1	0479-44-0571	A	C	C	○	-
12	大原	298-0004	いすみ市大原7650-7	0470-62-1222	B	C	-	○	-
13	勝浦	299-5225	勝浦市墨名788	0470-73-0102	B	C	C	○	-
14	大多喜	298-0214	夷隅郡大多喜町新丁91-1	0470-82-2831	B	C	C	○	-
15	茂原	297-0026	茂原市茂原547	0475-22-3348	B	C	-	○	○
16	鹿島	314-0031	鹿嶋市宮中1-9-30	0299-82-4521	B	C	-	○	-
18	末広	260-0843	千葉市中央区末広2-2-7	043-265-1711	B	C	-	○	-
19	神栖	314-0112	神栖市知手中央9-9-22	0299-96-3541	A	C	C	○	○
21	東金	283-0068	東金市東岩崎6-4	0475-55-1751	B	C	C	-	○
23	清川町	288-0817	銚子市清川町4-4-7	0479-23-6111	A	C	C	○	-
24	東庄	289-0611	香取郡東庄町新宿1134-2	0478-86-2111	A	C	C	○	-
25	土合	314-0347	神栖市土合中央2-9-12	0479-48-3711	B	C	C	○	-
28	旭中央	289-2516	旭市口の832	0479-62-1011	A	C	C	○	○
29	横芝	289-1732	山武郡横芝光町横芝1502-5	0479-82-1551	B	C	C	○	-
30	海上	289-2613	旭市後草2047-5	0479-55-3211	B	C	C	-	-
31	千漣	289-2504	旭市二の6368	0479-63-8888	A	C	C	○	-
32	山田	289-0411	香取市府馬2729-3	0478-78-2611	B	C	-	○	-
33	千葉	260-0001	千葉市中央区都町3-15-1	043-231-2631	B	C	C	-	○
34	佐倉	285-0013	佐倉市海隣寺町5-11	043-485-1104	B	C	-	○	-
41	蓮沼	289-1802	山武市蓮沼口の2932-6	0475-86-4181	B	C	-	○	-

店舗外ATM		(銚子市役所)		D	-	-	○	
ATMご利用可能時間	A	8:00~21:00	B	8:00~20:00	C	8:45~17:00	D	9:00~17:00

ATM機能	お振込み	全店のATMでご利用いただけます。(お振込みには手数料がかかる場合がございます。)
	通帳繰越	全店に通帳繰越機能付ATMを設置しています。
	音声案内	視覚障がい者の方にもご利用いただけるハンドセット付ATMを設置しています。

※ 店舗外ATMでのお振込みは、キャッシュカードのみのお取り扱いとさせていただきます。  
 ※ 店舗外ATMは、年末年始にはご利用いただけない場合がございます。

## 上半期レポート 銚子信用金庫の現況

[平成25年4月1日から平成25年9月30日まで]

# 2013



〒288-8686 千葉県銚子市双葉町5-5  
 TEL.0479-25-2100(代表)  
<http://www.choshi-shinkin.co.jp>



平成 25年11月発行



理事長のごあいさつ

平素は銚子信用金庫をご愛顧賜りまして、誠にありがとうございます。

ここに2013年4月から9月までの当金庫の活動をご報告する上半期レポートをお届けいたします。

さて、国内経済は、安倍内閣の推進するアベノミクス、さらには2020年の東京オリンピック開催が決定するなど、景気の先行きに明るい兆しも見えつつあるところです。

ただし、日本が長い経済低迷期を真に脱出するためには、日本企業の9割以上を占める中小企業の景況の上昇と衰退傾向が目立つ地方経済の活性化が不可欠であると考えています。

当金庫の営業エリアは、その多くが人口減少と少子高齢化が現在進行形で進んでいる状況です。限定されたエリアで活動する信用金庫にとって、地域はいわば「運命共同体」といった関係にあります。したがって、私も銚子信用金庫は、地域の活性化に向けた活動を業務

の柱のひとつとして位置づけ、粘り強く息の長い活動を続けてまいり所存です。

今後とも地域のみなさまの力強いご助言、ご指導をお願い申し上げます。

平成25年11月  
理事長 松岡 明夫

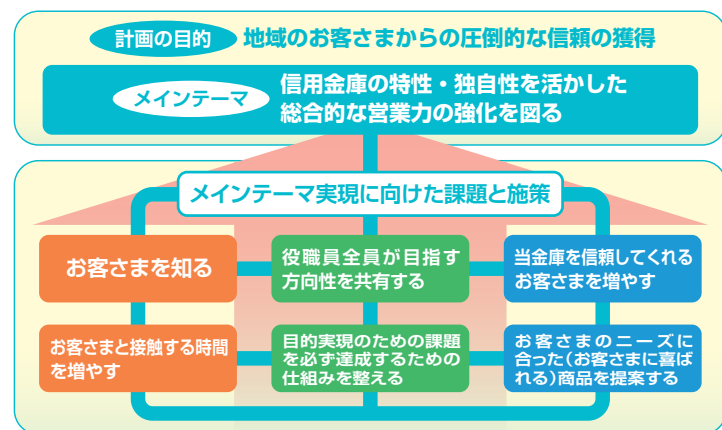


当金庫の概要

名称	銚子信用金庫
所在地	銚子市双葉町5番地の5
電話番号	0479-25-2100 (代表)
創立	明治43年7月15日
出資金	2,689百万円(普通出資金)
会員数	37,048名
店舗数	29店舗(千葉県内25店・茨城県内4店)
役員数(常勤)	437名

(平成25年9月末現在)

中期経営計画(新三か年計画)について (平成24年度~26年度)



地域活性化事業

当金庫では、地域活性化に向けた取組みを継続的に実施しています。近年の取組みは、平成23年に観光事業活性化の提言として「銚子市観光振興コンサルティング事業報告書」を発行、平成24年には駒澤大学・立正大学・桜美林大学の3大学ゼミが合同で実施した「銚子地域の活性化プロジェクト」の地域協力機関として当金庫内に事務局を設置し、活動のサポートを行いました。

現在は、地域に住む人々に焦点をあてたコミュニティラベルガイド「銚子人」の出版に向けた活動に協力しています。この「銚子人」は、銚子出身の若者が、自分が育った故郷である銚子のまちを元気にするために何か出来ないかという思いが制作のキッカケで、平成26年秋の発行に向けPR活動や各団体への後援依頼等を実施しています。このガイドブックは、地域住民が主体となって制作することがコンセプトのひとつであることから、制作活動が地域住民の交流の場となることも期待しています。

また、高校生が10年後の銚子を考えるプロジェクト「Meetミライ2013」の開催を支援するとともに、当金庫も討論会に参加し銚子の未来について語り合いました。これらは次世代を担う地域の若者による地域活性化に向けた取組みであり、当金庫は今後も積極的に協力・支援していきたいと考えています。

なお、地域活性化事業は、当金庫にとっても重要な事業であると認識しており、将来的な「まちづくり」を視野に入れた取組みについても、信金中央金庫等の外部団体の取組事例を参考に、検討の準備をしています。



銚子市観光振興  
コンサルティング事業報告書



銚子人



Meetミライ2013

第3回しんきん食の商談会開催 (平成25年10月8日)

千葉県内の5信用金庫(千葉信用金庫、東京ベイ信用金庫、館山信用金庫、佐原信用金庫、銚子信用金庫)の共催で、第3回目となる「しんきん食の商談会」を10月8日に開催しました。

商談会は、出展者の事業者さまがバイヤーに対して直に商品の優れた点や評判等を説明していただく個別商談形式と、広く来場者の方に商品PRが可能なブース展示形式の両方を取入れた併用形式としました。

名称のとおり「食」をコンセプトに出展者を募集しており、千葉県の名産品、物産品を広く千葉県内外にPRすることも開催目的のひとつとしています。



会場: 幕張メッセ国際会議場2F  
コンベンションホール





## 若手社員研修会 (平成25年4月25日・26日)

「若手社員研修会」は、地域事業所の若手社員を対象に、ビジネスマナー・電話対応・仕事の進め方・金融経済の基礎知識などの社員教育を代行する研修会で、毎年4月に開催しています。

当研修会は今回で23回目の開催となり、これまでに396事業所、853名の方が受講しています。



## 第4期「ちょうしんきん経営塾21」開講 (平成24年9月～26年8月)

企業の発展と地域経済の活性化を目指して、事業意欲の高い地元の次世代経営者を対象に、経営についての継続的な学習機会をご提供させていただいています。

平成18年7月の第1期開講から7年を経過し、現在は平成24年9月に開講した第4期生(会員数30名)が「行動力強化」、「マーケティング力強化」、「マネジメント力強化」をテーマに経営手法を学んでいます。



## 第36回文化講演会 (平成25年10月6日)

過去35回にわたり文化講演会を開催しています。

10年以上続けて来場されている方など、毎回多くの方に喜んでいただいている地域に定着した企画のひとつです。

平成25年度は、千葉県東総文化会館大ホール(旭市)を会場に、コミカルな役から重厚な人物と様々な役柄をこなし、テレビ・映画・舞台でご活躍の大和田伸也(おおわだ しんや)さんをお招きして「人生は、夢と情熱」をテーマにご講演いただきました。



## 「サービス付き高齢者向け住宅」セミナー開催 (平成25年7月24日)

高齢化社会の進展に伴い、介護の需要はますます増加している環境にあり、国は「高齢者住まい法」の改正により10年間で60万戸の「サービス付き高齢者向け住宅」(サ高住)を整備することを目標としています。

当金庫では、新たに「サ高住」ビジネスを検討される事業者さま向けの「サービス付き高齢者向け住宅」セミナー(無料)を開催しました。当日は、東京海上日動ベターライフサービス株式会社から講師を招き、「サ高住」の基礎知識から「サ高住」ビジネス成功のポイントまで、わかりやすく解説していただきました。



## 認知症サポーター

当金庫では、認知症に対する理解を深め、認知症の方やそのご家族が安心して暮らせる地域社会づくりに貢献するため、役員および職員全員が認知症サポーター養成講座を受講し、「認知症サポーター」になりました。

- **認知症サポーターとは**  
認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の方やそのご家族を温かく見守る「応援者」として、職場や地域で活動する人のことです。
- **認知症サポーターの受講状況**  
平成25年度受講者数  
480名(育児休業者等を除く全役職員が受講)
- **今後の予定**  
平成26年度以降も新入職員を対象に養成講座を開催し、継続的に認知症サポーターの養成に取り組んでまいります。



受講風景



当金庫サポーター

## 環境活動

- **クールビズの実施**  
当金庫では、平成19年度より冷房に使用するエネルギーの低減を目的とした「クールビズ」(軽装)で執務しています。
  - **エコキャップ運動**  
全店の店頭エコキャップ回収ボックスを設置し、ペットボトルキャップの回収運動に参加しています。お客さまからお預かりしたキャップは次のとおりとなりました。
- | 平成25年9月末現在 |              |
|------------|--------------|
| ● 回収総数     | : 3,371,403個 |
| ● ワクチン     | : 4,067人分    |
| ● CO2削減    | : 25,627kg   |
- **今夏の節電対策**  
当金庫では、使用最大電力の需要抑制に向けて、平成22年度より、節電に対して積極的な取組みを進めてまいりました。当金庫における電力使用量の22年夏対比の実績は、7月27.0%減、8月24.8%減、9月19.9%減の削減率となっております。お客さまには当金庫の節電への取組みにご協力を賜り、誠にありがとうございました。

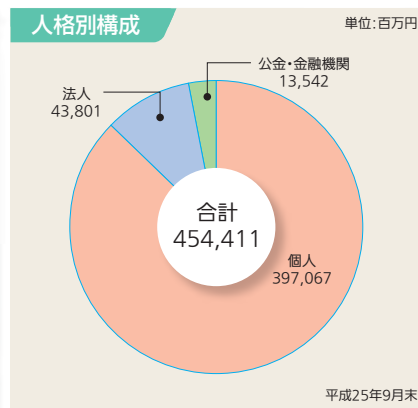
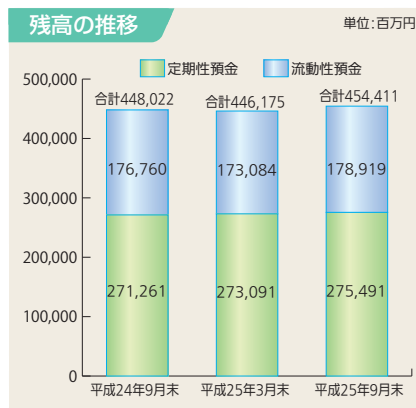


社会福祉法人矢田部保育園(神栖市)のみなさんも協力してくれています。

## ■預金積金の状況

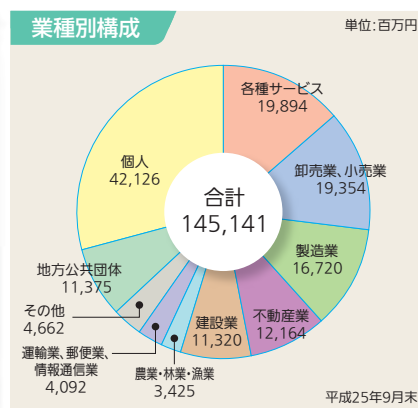
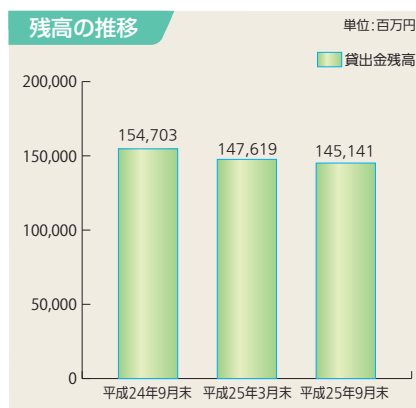
平成25年度上期は、個人向け国債の償還金に対する定期預金募集や夏の定期預金キャンペーンなど、積極的な募集活動を展開しました。その結果、25年9月末の預金積金残高は、前年度末比8,236百万円増加し、454,411百万円となりました。

お預かりしているご預金は、地域のお客さまからの当金庫への「信頼の証」と考えます。



## ■貸出金の状況

貸出金残高は、事業性融資については設備資金の需要喚起に取組むとともに、セーフティネット保証など信用保証協会保証付融資を主体に推進し、個人性融資については金利割引サービスを付加した住宅ローン、リフォームローン、カーローンを中心に推進しましたが、設備資金の需要低迷などにより、全年度末比2,478百万円減少し、145,141百万円となりました。

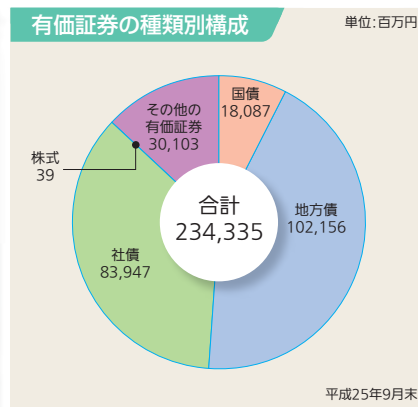
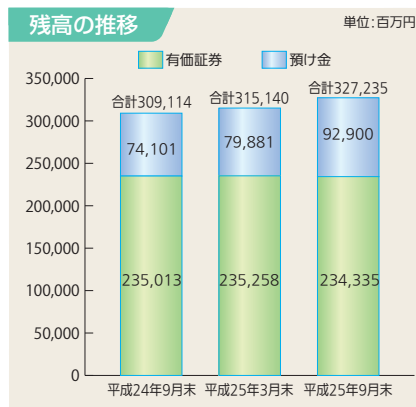


## ■有価証券および預け金の状況

お客さまからお預かりしたご預金は、ご融資(上記貸出金)のほか、有価証券などで運用しています。

25年9月末の有価証券残高は、前年度末比923百万円減少し、234,335百万円となりました。有価証券運用は、安定収益の確保を目的として国債・地方債・政保債・金融債を中心とした堅実なポートフォリオを形成し、運用を行っています。

預け金は、日本銀行、信金中央金庫などに預入しています。

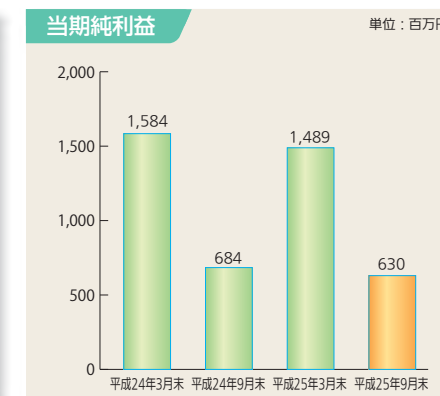
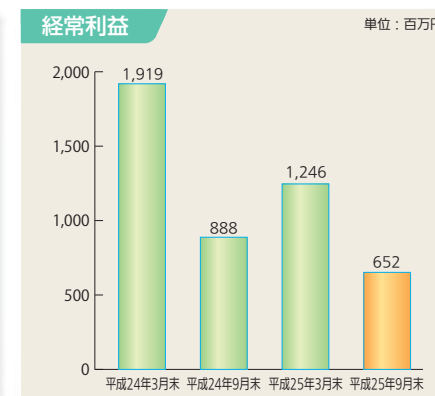
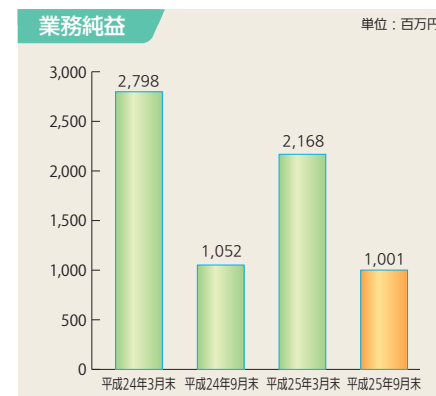


## ■損益の状況

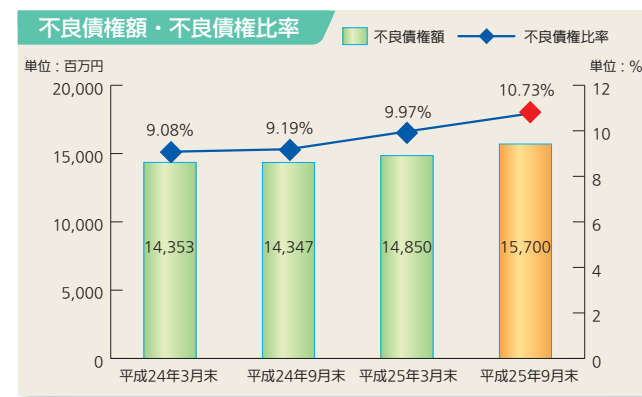
利回りの低下などにより資金運用収益が前年同期比221百万円減少したものの、経費削減など業務費用の減少が寄与し、業務純益は前年同期と同水準の1,001百万円となりました。

また、経常利益については、大口融資先の倒産や財務状況悪化に

伴う債務者区分の悪化などが発生したため、償却・個別貸倒引当金繰入額など臨時費用の増加により、同236百万円減少の652百万円となりましたが、最終の当期純利益は、前年同期と同水準の630百万円となりました。

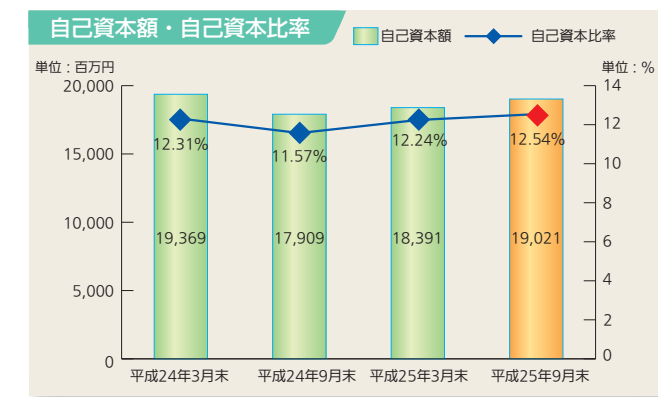


## ■不良債権の状況



毎期年度当初に策定する不良債権処理計画に基づいて不良債権処理を進めるほか、優先順位を付して事業再生等の支援を実施しておりますが、取引先企業の経営環境の悪化等により、25年9月末の不良債権額は前年度末比850百万円増加の15,700百万円、不良債権比率は前年度末比0.76ポイント上昇の10.73%となりました。

## ■自己資本の状況



利益の外部流出を抑制して内部留保の積み上げを行い自己資本の充実を図っております。この結果、25年9月末の自己資本額は、前年度末比630百万円増加の19,021百万円となり、経営体力を示す自己資本比率は、前年度末比0.30ポイント上昇し12.54%となりました。



# 財務諸表

## ■貸借の状況

科目	平成24年9月末	平成25年9月末	増減額
<b>(資産の部)</b>			
現金	4,695	5,108	413
預け金	74,101	92,900	18,799
買入金銭債権	932	36	△ 896
有価証券	235,013	234,335	△ 678
貸出金	154,703	145,141	△ 9,562
その他資産	2,692	2,467	△ 225
有形固定資産	3,936	3,905	△ 31
無形固定資産	153	133	△ 20
繰延税金資産	1,398	1,228	△ 170
債務保証見返	938	763	△ 175
貸倒引当金	△ 4,983	△ 4,480	503
投資損失引当金	△ 18	△ 18	0
<b>資産の部合計</b>	<b>473,564</b>	<b>481,521</b>	<b>7,957</b>

(注) 優先出資(引)受先: 信金中央金庫) 150億円のうち、21億円につきましては、平成24年7月9日に信金中央金庫より買入し、同日に特別積立金(優先出資消却積立金)を取り崩しのうえ消却しました。ただし、「協同組織金融機関の優先出資に関する法律」に定める規定に従い「優先出資金」および「資本準備金」として表示しております。

## ■損益の内訳

科目	平成24年9月末	平成25年9月末	増減額
<b>業務粗利益</b>	<b>3,338</b>	<b>3,350</b>	<b>12</b>
資金利益	3,397	3,190	△ 207
貸出金利息	1,918	1,731	△ 187
有価証券利息配当金	1,453	1,451	△ 2
預け金利息	132	93	△ 39
資金調達費用	△ 145	△ 130	15
役員取引等利益	125	123	△ 2
その他業務利益	△ 184	36	220
一般貸倒引当金繰入額	19	△ 74	△ 93
経費	△ 2,305	△ 2,273	32
業務純益	1,052	1,001	△ 51
コア業務純益	1,224	1,046	△ 178
臨時損益	△ 163	△ 349	△ 186
償却・個別貸倒引当金繰入額	△ 466	△ 578	△ 112
貸倒引当金戻入益・償却債権取立益	321	219	△ 102
経常利益	888	652	△ 236
当期純利益	684	630	△ 54

# 財産の状況



## ■自己資本の構成に関する事項

項目	平成25年3月末	平成25年9月末
<b>(自己資本)</b>		
出資金	10,198	10,189
うち非累積的永久優先出資	6,450	6,450
資本準備金	1,033	1,033
利益準備金	1,066	1,066
特別積立金	4,676	4,676
繰越金	285	915
処分未済持分	△ 1	△ 1
<b>[基本的項目] 計 (A)</b>	<b>17,258</b>	<b>17,880</b>
土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	194	194
一般貸倒引当金	1,160	1,235
補完的項目不算入額	△ 222	△ 288
<b>[補完的項目] 計 (B)</b>	<b>1,132</b>	<b>1,141</b>
自己資本総額 (C) = (A) + (B)	18,391	19,021
<b>[控除項目] 計 (D)</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
自己資本額 (E) = (C) - (D)	18,391	19,021
<b>(リスク・アセット等)</b>		
資産 (オン・バランス) 項目	135,266	136,761
オフ・バランス取引等項目	631	573
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	14,264	14,264
リスク・アセット等計 (F)	150,163	151,599
Tier 1比率 (A/F)	11.49%	11.79%
自己資本比率 (E/F)	12.24%	12.54%

(注) 信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21条)に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

## ■自己資本の充実度に関する事項

	平成25年3月末		平成25年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスクアセット・所要自己資本の額合計	135,898	5,435	137,335	5,493
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	135,898	5,435	137,335	5,493
(i) ソブリン向け	2,957	118	2,645	105
(ii) 金融機関向け	29,804	1,192	34,802	1,392
(iii) 法人等向け	44,136	1,765	43,401	1,736
(iv) 中小企業等・個人向け	30,801	1,232	29,532	1,181
(v) 抵当権付住宅ローン	4,933	197	4,682	187
(vi) 不動産取得等事業向け	8,838	353	8,464	338
(vii) 三月以上延滞等	1,632	65	1,399	55
(viii) その他	12,792	511	12,405	496
②証券化エクスポージャー	-	-	-	-
ロ. オペレーショナル・リスク	14,264	570	14,264	570
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	150,163	6,006	151,599	6,063

(注) 1. 所要自己資本の額=リスクアセット×4%  
 2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)ならびにオフバランス取引および派生商品取引の与信相当額です。  
 3. 「ソブリン」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、我が国の政府関係機関、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門(当該国内においてソブリン扱いになっているもの)、国際開発銀行、国際決済銀行、国際通貨基金、欧州中央銀行、欧州連合、信用保証協会および漁業信用基金協会のことです。  
 4. 「三月以上延滞等」とは、元本または利息の支払が約定支払日の翌日から3カ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャーおよび「ソブリン向け」、「金融機関向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。  
 5. オペレーショナルリスクは、当金庫は基礎的手法を採用しています。  
 <オペレーショナル・リスク(基礎的手法)の算定方法>  
 粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)×15% ÷8%  
 直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数  
 6. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

## ■有価証券等の時価情報

### 【有価証券】

満期保有目的の債券で時価のあるもの

単位:百万円

区分	平成25年3月末					平成25年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち		貸借対照表計上額	時価	差額	うち	
				増	減				増	減
国債	12,795	13,068	272	272	-	11,587	11,741	154	158	4
地方債	106,544	111,186	4,641	4,641	-	101,939	105,546	3,606	3,607	-
短期社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	43,082	44,339	1,257	1,354	97	40,838	41,783	944	1,045	101
その他	4,146	4,232	85	125	39	4,344	4,415	71	110	39
合計	166,568	172,826	6,257	6,394	137	158,710	163,487	4,776	4,922	145

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。 2. 上記の「その他」は、外国証券等です。

### その他の有価証券で時価のあるもの

単位:百万円

区分	平成25年3月末					平成25年9月末				
	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	うち		取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額	評価差額	うち	
				増	減				増	減
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
債券	43,656	44,045	388	413	24	49,479	49,826	346	385	38
国債	2,042	2,170	127	127	-	6,339	6,500	160	161	-
地方債	216	218	1	1	-	216	217	1	1	-
短期社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	41,397	41,656	258	283	24	42,923	43,108	184	222	37
その他	23,611	24,604	992	1,009	17	24,339	25,755	1,416	1,461	45
合計	67,268	68,649	1,381	1,423	42	73,818	75,581	1,762	1,846	83

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいています。 2. 上記の「その他」は、外国証券および投資信託等です。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の貸借対照表計上額 単位:百万円

	平成25年3月末	平成25年9月末
その他有価証券の非上場株式	39	39
その他有価証券のその他の証券	2	3

売買目的有価証券 … 該当ありません。

子会社・子法人等株式会社および関連法人株式 … 該当ありません。

### 【金銭の信託】

運用目的の金銭の信託 … 該当ありません。

### 【デリバティブ取引等】

該当ありません

## ■金融再生法に基づく開示債権

単位:百万円

	平成25年3月末	平成25年9月末
破産更正債権及びこれらに準ずる債権	2,522	3,022
危険債権	10,745	10,593
要管理債権	1,582	2,083
不良債権 (A)	14,850	15,700
正常債権	134,005	130,505
総与信残高	148,855	146,205
担保・保証	9,131	9,140
貸倒引当金	2,937	3,593
保全額 (B)	12,070	12,733
保全率 (B/A)	81.28%	81.11%
未保全額 (A-B)	2,780	2,966

## ■金利リスクに関する事項

単位:百万円

区分	資産		負債	
	金利リスク量		金利リスク量	
	平成25年3月末	平成25年9月末	平成25年3月末	平成25年9月末
貸出金	1,722	2,145	要求性預金	2,245
有価証券	9,278	9,044	(うちコア預金)	(2,141)
預け金	611	884	定期性預金	2,420
その他	1	0	その他	60
合計	11,612	12,073	合計	4,725
銀行勘定の金利リスク	6,886	7,309		4,764

(注) 1. 銀行勘定の金利リスクは、金利ショックによって発生する現在価値(時価)変動額の資産と負債のギャップを見るものです。当金庫では、金利が一律1%上昇した場合を想定して、銀行勘定の金利リスクを算出しています。  
2. 要求性預金の金利リスク量は、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって随時払い出しされる要求払預金のうち、引き出しされることなく長期間金融機関に滞留する預金をコア預金と定義し、要求払預金(普通預金、当座預金等)残高の50%相当額を金利更改期間を最長5年以内、かつ平均期間2.5年以内に振り分けてリスク量を算出しています。  
3. 銀行勘定の金利リスクは、資産の金利リスク量と負債の金利リスク量を差し引いて算出しています。  
銀行勘定の金利リスク(7,309百万円)＝資産の金利リスク量(12,073百万円)－負債の金利リスク量(4,764百万円)  
なお、金利上昇幅について過去5年間の99%タイル値を想定して計測した場合の銀行勘定の金利リスクは、1,291百万円となっております。

## 住宅ローン特別金利キャンペーン実施中!

新築、増改築、中古住宅購入、住宅資金の借り換えなど、“マイホーム”に関する資金として、しんきん住宅ローン「セレクトⅡ」およびしんきん住宅ローン「太陽」をご用意しています。

給与振込、公共料金口座振替(2種目以上)、カードローンのお取引3項目すべてをご利用中またはご利用いただける方を対象として、特別金利キャンペーンを実施しています。詳しくは店頭で!



## マイカーローン金利割引

マイカーローンをお申込みの方を対象に金利や保証料を割引させていただきます。

割引対象は、当金庫とのお取引内容、免許証の種類、購入車種、ローン利用実績などにより異なります。



<金利割引>平成26年5月30日まで

その1【優良ドライバー割引・お得意さま割引】

その2【エコカー割引】

その3【子育て応援割引】

<保証料割引>平成27年3月31日まで

その1【エコカー(新車)割引】

詳しくは店頭で!

## リフォームローン金利割引

お住まいの増改築・修繕等にご利用いただけるリフォームローンをご用意しています。

金利や保証料の割引対象は、当金庫とのお取引内容、ローン利用実績などにより異なります。



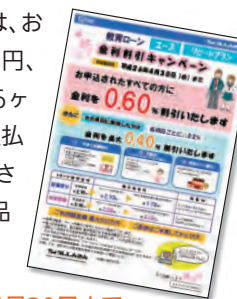
<金利割引>平成26年5月30日まで

その1【お得意さま割引】

詳しくは店頭で!

## 教育ローン金利割引

当金庫の教育ローンは、お申込金額は最高500万円、お支払方法は最長4年6ヶ月までお利息のみのお支払いなどを選択でき、お客さまがご利用しやすい商品となっています。



<金利割引>平成26年4月30日まで

その1【キャンペーン期間割引】

その2【子育て応援割引】

その3【インターネットバンキング割引】

その4【住宅ローン割引】

詳しくは店頭で!

## 今いる場所がちょうしんきん スマホもOK!

ネットでローン申込み  
無担保・保証人不要・スピード回答



インターネットバンキング  
個人向けサービス



パソコン



スマートフォン



携帯電話

残高照会	入金明細照会	取引履歴照会	定期預金
お振込	振込予約取消	税金・各種料金の払込みPay-easy	Eメール通知サービス